

平成 30 年度ワークショップの計画（案）

	第1回/現地（乞田川沿い）	第2回/現地	第3回/現地（メタセコイア通り）
日 時	7月下旬 9:00~12:00	8月上旬 9:00~12:00 or13:00~16:00	9月下旬 9:00~12:00
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の状態の見方・意見交換 ・専門家からの講義（題材は街路樹） 	<ul style="list-style-type: none"> ・こども向け街路樹講座 ・街路樹について、小学生の目線からみて気付いたこと等の意見交換等 	<ul style="list-style-type: none"> ・大径木化した街路樹が及ぼす影響 ・専門家からの講義（題材は街路樹）
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の健康状態について、外観から判断できる要素（キノコの有無、枯れ枝の見分け等）を簡単に把握し、健全な木の見分け方を学ぶ ・参加者各自の木の健全度の確認方法について共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の樹皮や葉、樹形などを観察してもらい樹木ごとに異なった特徴があることを理解してもらい街路樹に関心を持ってもらう。 ・あわせて街路樹が道路にどのような影響を与えるか（根上がり、街路灯支障等）を簡単に学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹が大径化することによって道路通行に及ぼす支障（根上がり、街路灯支障等）や管理手法等を学ぶ ・参加者各自で実際に現地を踏査することで景観、道路通行等、様々なことに街路樹が影響を与えているということを学ぶ
参加者のすること	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに、状態の悪い木と良い木の外観から判別し、シートに記入する。 ・各々の判別と正しい判別ポイントを照らし合わせ、正しい判別方法を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックシート等を用いて木を調べるルート（精査中） ・各々気付いた点を話し合って発表してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに、街路樹が通行に及ぼす支障を体験し、シートに書き込んでもらう。 ・班ごとに感じた、街路樹景観、道路通行に与える影響等について話し合い、発表してもらう
アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> ・各自記入したシート ・班ごとに気づいた街路樹の状態について、まとめてもらい気づいた点や気付きにくかった点等を付箋に書き出したもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自記入したチェックシート等 ・チェックシートに基づいて各々気付いたことを発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自記入したシート ・班ごとに気づいた支障について、景観について等まとめてもらい気づいた点等について付箋に書き出したもの